

上場会社名 GMOペパボ株式会社 上場取引所 東
コード番号 3633 URL <https://pepabo.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤健太郎
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 五十島啓人 (TEL) 03-5456-3021
定時株主総会開催予定日 2025年3月19日 配当支払開始予定日 2025年3月21日
有価証券報告書提出予定日 2025年3月21日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	10,922	0.2	829	—	937	—	591	—
2023年12月期	10,903	3.5	△340	—	△246	—	△628	—

(注) 包括利益 2024年12月期 578百万円(—%) 2023年12月期 △614百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	112.12	—	28.2	8.4	7.6
2023年12月期	△119.16	—	△27.9	△2.2	△3.1

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 30百万円 2023年12月期 4百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	11,418	2,389	20.9	452.75
2023年12月期	10,874	1,811	16.7	343.22

(参考) 自己資本 2024年12月期 2,389百万円 2023年12月期 1,811百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	1,210	△292	△361	4,917
2023年12月期	1,779	△325	△702	4,360

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年12月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2024年12月期	0.00	0.00	0.00	57.00	57.00	300	50.8	14.3
2025年12月期(予想)	0.00	0.00	0.00	67.00	67.00	—	65.9	—

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通 期	11,184	2.4	888	7.2	860	△8.2	536	△9.3	101.64

(注) 第2四半期連結累計期間の連結業績予想は行っていません。

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期	5,468,700株	2023年12月期	5,468,700株
② 期末自己株式数	2024年12月期	191,749株	2023年12月期	191,657株
③ 期中平均株式数	2024年12月期	5,277,003株	2023年12月期	5,277,043株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

決算説明会資料の入手方法

下記URLより、当社IRサイト内の決算説明会資料をご参照ください。
なお、2月5日(水)16時頃の掲載予定です。

URL:<https://pepabo.com/ir/>

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は「人類のアウトプットを増やす」というミッションのもと、表現活動を支援するための様々なウェブサービス及びスマートフォンアプリを提供しています。

当連結会計年度の売上高は、フロー型ビジネスの「SUZURI」や「minne」の流通額が伸び悩んだほか、金融支援事業において大型債権の買取を抑制したため請求書買取額が減少したものの、レンタルサーバーサービス「ロリポップ！」やドメイン取得代行サービス「ムームードメイン」などのストック型ビジネスの価格改定効果が継続していることや、高単価プランの契約比率が上昇し好調に推移したことから、前期比で増収となりました。

利益面では、金融支援事業における滞留債権に対する貸倒関連費用が減少したほか、AI活用によりカスタマーサービスコストが減少した結果、大幅増益となりました。

その結果、当連結会計年度における業績は、売上高10,922,830千円（前期比0.2%増）、営業利益829,146千円（前期は営業損失340,988千円）、経常利益937,349千円（前期は経常損失246,730千円）、親会社株主に帰属する当期純利益591,632千円（前期は親会社株主に帰属する当期純損失628,787千円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

当期末より当社のセグメントのうち「ホスティング事業」については、事業内容をより明確に表現するため「ドメイン・レンタルサーバー（ホスティング）事業」に名称を変更いたしました。名称のみの変更であり、セグメントの区分方法に変更はございません。

また、2024年8月1日付の組織変更に伴い、第3四半期連結会計期間より、「調整額」に含まれていた各事業ごとのカスタマーサービス部門をドメイン・レンタルサーバー（ホスティング）事業、EC支援事業、ハンドメイド事業へそれぞれ区分変更しており、当連結会計年度の比較・分析は、変更後のセグメント区分に基づいております。

① ドメイン・レンタルサーバー（ホスティング）事業

ドメイン・レンタルサーバー（ホスティング）事業には、個人からビジネスまで幅広い用途にご利用頂けるレンタルサーバーサービス「ロリポップ！」及びドメイン取得代行サービス「ムームードメイン」等が属しております。

「ロリポップ！」におきましては、高単価プランの契約件数が増加しているものの、低単価プランの契約件数が減少し、契約件数は405,185件（前期末比1.8%減）となりました。顧客単価は、2024年8月に実施した価格改定に伴い523円（前期比4.8%増）となりました。

また、サーバーの専門知識がなくても簡単にマルチプレイ専用のサーバーが立てられる「ロリポップ！ for Gamers」では、対応ゲームを順次拡充し、現在では「Minecraft（統合版・Java版）」、「Palworld / パルワールド」をはじめとした15タイトルに対応しております。

「ムームードメイン」におきましては、2023年に比べ2024年は円安で推移したことからドメイン単価が上昇しました。一方で、新規契約数が減少したことから、登録ドメイン数は1,055,194件（前期末比4.3%減）となりました。

利益面においては、上述の通り価格改定の効果により売上高が増加したほか、AI活用によるカスタマーサービスのコストの減少により増益となりました。

以上の結果、当連結会計年度におけるセグメント売上高6,096,728千円（前期比5.9%増）、セグメント利益は1,918,696千円（前期比5.7%増）となりました。

② EC支援事業

EC支援事業には、月額制ECサイト構築サービス国内店舗数No.1の「カラーミーショップ」及びオリジナルグッズ作成・販売サービス「SUZURI」が属しております。

「カラーミーショップ」におきましては、従来よりも大規模なECサイト運営を支援する「プレミアムプラン」の契約件数が堅調に推移しました。全体の契約件数は、新規契約件数が伸び悩むも、解約件数が減少し、50,006件（前期末比0.7%減）となりました。また、月額有料プランの顧客単価は高単価プランの契約比率が高まり5,842円（前期比11.5%増）となりました。売上高はIT導入補助金を活用した制作代行案件が増加したほか、高単価プランの契約比率が高まったことにより前年を上回る実績となりました。

「SUZURI」におきましては、2024年7月にクリエイターがオリジナルイラストや似顔絵などの作品の企画を立て、オーダーを受付できるコミッション機能「SUZURIコミッション」と、画像1枚でTシャツの3Dモデルが作成・販売可能になる「3Dグッズ作成ツール」を提供開始したことから登録会員数は201万人（前期末比23.2%増）となりました。当連結会計年度における来訪者数は増加しているものの、購入率が減少したことから流通金額は20.9億円（前期比13.9%減）となりました。

利益面においては、「カラーミーショップ」、「SUZURI」ともにAI活用によってカスタマーサービスコストが減少しました。

以上の結果、当連結会計年度におけるセグメント売上高は2,965,565千円（前期比1.1%減）、セグメント利益は777,799千円（前期比18.5%増）となりました。

③ ハンドメイド事業

ハンドメイド事業には、国内最大級のハンドメイドマーケット「minne」が属しております。

「minne」では、2024年5月より作家・ブランドの販促・マーケティング活動を支援するためのサブスクリプション型プラン「minne PLUS 作家スタンダードプラン」を提供開始しました。また、作品の販売機会拡大を狙い、2024年11月に「minneのハンドメイドマーケット2024」を開催しました。作家・ブランド数は93万人（前期末比3.6%増）となりました。一方で、当連結会計年度における流通金額は115.6億円（前期比10.4%減）となりました。

利益面においては、作家向けの販促活動を支援するminne広告の運用によって利益率が改善しました。

以上の結果、当連結会計年度におけるセグメント売上高は1,401,914千円（前期比5.9%減）、セグメント利益は62,380千円（前期比185.6%増）となりました。

④ 金融支援事業

金融支援事業には、連結子会社であるGMOクリエイターズネットワーク株式会社が運営するフリーランス向けファクタリングサービス「FREANANCE」が属しております。

「FREANANCE」におきましては、前年第2四半期より大型債権の買取を抑制した影響により、当連結会計年度の請求書買取額は、53.4億円（前期比37.0%減）となりました。

利益面では、滞留債権に対する貸倒関連費用が大幅に減少しました。

以上の結果、当連結会計年度におけるセグメント売上高は452,981千円（前期比30.9%減）、セグメント損失は43,493千円（前期のセグメント損失は1,064,650千円）となりました。

⑤ その他

その他には、習い事やチーム・教室運営における連絡や集金をクラウド上で一元管理できるサービス「GMOレンシユ」のほか、2024年3月に提供開始したお問い合わせ対応のノウハウとAI導入の専門知識を組み合わせ、会話型AIの導入から運用までを支援する、お問い合わせ対応AIの導入支援サービス「GMO即レスAI」や、2024年10月に提供開始した配信者やVTuberの配信ハードルを下げ、専門知識や技術、機材がなくても誰もが簡単に動画・ライブ配信といった表現活動を実現できる、配信者やVTuber向けの配信画面作成サービス「Alive Studio」が属しております。

当連結会計年度におけるセグメント売上高は5,640千円（前期比294.3%増）、セグメント損失は60,407千円（前期のセグメント損失は42,591千円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は9,252,820千円（前連結会計年度末比683,973千円増）となりました。これは、主に未収入金が99,217千円及び貸倒引当金が90,541千円減少した一方で、関係会社預け金が500,000千円、売掛金が146,416千円及び現金及び預金が56,718千円増加したことによるものです。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は2,166,045千円（同140,095千円減）となりました。これは、主に投資有価証券が33,037千円増加した一方で、リース資産が80,286千円及びソフトウェアが77,313千円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は8,169,883千円（同256,352千円増）となりました。これは、主に、契約負債が94,478千円、未払金が69,778千円及び賞与引当金が56,434千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は859,848千円（同290,441千円減）となりました。これは、主に社債が200,000千円及びリース債務が103,252千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は2,389,135千円（同577,966千円増）となりました。これは、主に親会社株主に帰属する当期純利益計上に伴い利益剰余金が591,632千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ556,718千円増加し、4,917,059千円となりました。各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果得られた資金は1,210,289千円となりました。

これは、主に税金等調整前当期純利益937,349千円、減価償却費526,590千円による増加の一方で、売上債権の増加額146,416千円、貸倒引当金の減少額123,187千円による減少の結果であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果支出した資金は292,178千円となりました。

これは、主に投資事業組合からの分配による収入72,378千円による増加の一方で、有形固定資産の取得による支出180,458千円及び無形固定資産の取得による支出128,599千円による減少の結果であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果支出した資金は361,392千円となりました。

これは、主に社債の償還による支出200,000千円及びファイナンス・リース債務の返済による支出160,926千円による減少の結果であります。

(4) 今後の見通し

次期（2025年12月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高11,184百万円、営業利益888百万円、経常利益860百万円、親会社株主に帰属する当期純利益536百万円を見込んでおります。

セグメント別の業績等の詳細につきましては、本日発表の決算説明会資料をご参照ください。

URL：<https://pepabo.com/ir/>

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
2025年12月期業績予想	11,184	888	860	536	101.64
2024年12月期実績	10,922	829	937	591	112.12
増減額	261	59	△76	△55	-
増減率(%)	2.4	7.2	△8.2	△9.3	-

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

環境変化の激しいインターネット業界においては、企業体質の強化及び積極的な事業展開に備えるための内部留保の充実が重要であると考えますが、利益還元も重要な経営課題と認識しております。当社では、事業の成長に基づく中長期的な株式価値の向上とともに、配当性向50%以上を基本として、業績に連動した配当を継続的に実施できる収益力の安定に努めます。

上記の方針に基づき、当期の配当は1株につき普通配当57.00円（配当性向50.8%）とさせていただきます。また、次期の配当につきましては、2月5日付「配当予想の修正（増配）および配当方針の変更ならびに株主優待制度の変更に関するお知らせ」にて発表の通り、配当性向の基本方針は50%以上から65%以上となり、年間1株当たり67.00円の配当金とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で財務諸表を作成しておりますが、今後の事業展開や国内外の諸情勢を踏まえた上で、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,760,340	2,817,059
関係会社預け金	1,600,000	2,100,000
売掛金	2,185,857	2,332,274
商品	5,367	4,028
貯蔵品	2,751	2,024
未収入金	1,620,374	1,521,157
前払費用	1,404,489	1,403,968
その他	124,472	116,573
貸倒引当金	△1,134,807	△1,044,265
流動資産合計	8,568,847	9,252,820
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	55,671	65,000
工具、器具及び備品（純額）	264,323	268,382
リース資産（純額）	520,518	440,232
その他	2,862	1,477
有形固定資産合計	843,375	775,093
無形固定資産		
ソフトウェア	609,750	532,436
その他	65,737	47,305
無形固定資産合計	675,488	579,741
投資その他の資産		
投資有価証券	631,482	664,520
繰延税金資産	66,794	57,689
その他	222,896	190,251
貸倒引当金	△133,895	△101,250
投資その他の資産合計	787,277	811,210
固定資産合計	2,306,141	2,166,045
資産合計	10,874,988	11,418,866

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	258,389	265,027
未払金	1,860,713	1,930,491
1年内償還予定の社債	200,000	200,000
リース債務	157,041	173,028
未払法人税等	199,509	202,419
契約負債	4,292,386	4,386,865
預り金	514,668	504,819
賞与引当金	70,780	127,214
役員賞与引当金	—	11,524
その他	360,042	368,491
流動負債合計	7,913,530	8,169,883
固定負債		
社債	700,000	500,000
リース債務	420,286	317,034
資産除去債務	30,002	40,693
その他	—	2,120
固定負債合計	1,150,289	859,848
負債合計	9,063,819	9,029,731
純資産の部		
株主資本		
資本金	262,224	262,224
資本剰余金	256,699	256,699
利益剰余金	1,608,281	2,199,914
自己株式	△393,834	△393,971
株主資本合計	1,733,370	2,324,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,798	64,268
その他の包括利益累計額合計	77,798	64,268
純資産合計	1,811,168	2,389,135
負債純資産合計	10,874,988	11,418,866

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	10,903,608	10,922,830
売上原価	4,972,504	5,144,140
売上総利益	5,931,103	5,778,690
販売費及び一般管理費	6,272,092	4,949,544
営業利益又は営業損失(△)	△340,988	829,146
営業外収益		
受取利息	2,441	7,515
受取配当金	4,186	4,659
投資事業組合運用益	94,644	67,717
持分法による投資利益	4,258	30,137
業務受託料	12,243	12,336
その他	22,739	20,131
営業外収益合計	140,514	142,498
営業外費用		
支払利息	12,857	10,180
投資事業組合運用損	18,460	22,080
社債発行費	12,068	—
その他	2,870	2,034
営業外費用合計	46,256	34,295
経常利益又は経常損失(△)	△246,730	937,349
特別損失		
減損損失	118,915	—
投資有価証券評価損	29,999	—
特別損失合計	148,915	—
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△395,646	937,349
法人税、住民税及び事業税	293,173	325,212
法人税等調整額	△60,032	20,503
法人税等合計	233,141	345,716
当期純利益又は当期純損失(△)	△628,787	591,632
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△628,787	591,632

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△628,787	591,632
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,755	△13,529
その他の包括利益合計	14,755	△13,529
包括利益	△614,031	578,103
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△614,031	578,103

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	262,224	256,699	2,500,920	△393,834	2,626,009
当期変動額					
剰余金の配当			△263,852		△263,852
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△628,787		△628,787
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△892,639	—	△892,639
当期末残高	262,224	256,699	1,608,281	△393,834	1,733,370

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	63,042	63,042	2,689,052
当期変動額			
剰余金の配当			△263,852
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△628,787
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	14,755	14,755	14,755
当期変動額合計	14,755	14,755	△877,883
当期末残高	77,798	77,798	1,811,168

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	262,224	256,699	1,608,281	△393,834	1,733,370
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純利益			591,632		591,632
自己株式の取得				△136	△136
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	591,632	△136	591,496
当期末残高	262,224	256,699	2,199,914	△393,971	2,324,866

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	77,798	77,798	1,811,168
当期変動額			
親会社株主に帰属する 当期純利益			591,632
自己株式の取得			△136
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)	△13,529	△13,529	△13,529
当期変動額合計	△13,529	△13,529	577,966
当期末残高	64,268	64,268	2,389,135

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△395,646	937,349
減価償却費	454,880	526,590
減損損失	118,915	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	990,030	△123,187
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,295	56,434
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	-	11,524
投資有価証券評価損益(△は益)	29,999	-
投資事業組合運用損益(△は益)	△76,184	△45,637
持分法による投資損益(△は益)	△4,258	△30,137
受取利息及び受取配当金	△6,627	△12,174
支払利息	12,857	10,180
社債発行費	12,068	-
売上債権の増減額(△は増加)	407,384	△146,416
棚卸資産の増減額(△は増加)	6,997	2,065
前払費用の増減額(△は増加)	△87,388	521
未収入金の増減額(△は増加)	312,808	97,522
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△4,002	7,913
営業未払金の増減額(△は減少)	△252	23,944
未払金の増減額(△は減少)	△247,670	73,474
契約負債の増減額(△は減少)	445,853	94,478
預り金の増減額(△は減少)	1,918	△9,848
その他の流動負債の増減額(△は減少)	110,074	19,512
その他	△127,131	34,346
小計	1,965,923	1,528,454
利息及び配当金の受取額	6,665	12,088
利息の支払額	△11,372	△10,510
法人税等の支払額	△182,012	△319,743
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,779,203	1,210,289
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△125,505	△180,458
無形固定資産の取得による支出	△275,518	△128,599
投資有価証券の取得による支出	△40,000	△55,500
敷金及び保証金の差入による支出	△2,901	-
投資事業組合からの分配による収入	118,298	72,378
投資活動によるキャッシュ・フロー	△325,626	△292,178
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,200,000	-
社債の発行による収入	987,931	-
社債の償還による支出	△100,000	△200,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△126,669	△160,926
自己株式の取得による支出	-	△136
配当金の支払額	△263,896	△329
財務活動によるキャッシュ・フロー	△702,634	△361,392
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	750,942	556,718
現金及び現金同等物の期首残高	3,609,397	4,360,340
現金及び現金同等物の期末残高	4,360,340	4,917,059

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

当社グループは、「人類のアウトプットを増やす」というミッションのもと、表現活動を支援するための様々なウェブサービス及びスマートフォンアプリを提供しており、「ドメイン・レンタルサーバー（ホスティング）事業」「EC支援事業」「ハンドメイド事業」「金融支援事業」の4つを報告セグメントとしております。「ドメイン・レンタルサーバー（ホスティング）事業」では、主にサーバーを提供するレンタルサーバーサービスに加えてドメイン取得や活用に関わるドメイン取得サービスを提供しており、「EC支援事業」では、主に電子商取引の運営を支援するECサイト構築サービスに加えてオリジナルアイテム作成・販売サービスを提供しております。また、「ハンドメイド事業」では、ハンドメイドマーケットサービスを提供しており、「金融支援事業」では、フリーランス向けファクタリングサービスを提供しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。また、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントの変更に関する事項

当期末より当社のセグメントのうち「ホスティング事業」については、事業内容をより明確に表現するため「ドメイン・レンタルサーバー（ホスティング）事業」に名称を変更いたしました。名称のみの変更であり、セグメントの区分方法に変更はございません。

また、2024年8月1日付の組織変更に伴い、第3四半期連結会計期間より「調整額」に含まれていた各事業毎のカスタマーサービス部門をドメイン・レンタルサーバー（ホスティング）事業、EC支援事業、ハンドメイド事業へそれぞれ区分変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の名称及び区分方法により作成したものを記載しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ドメイン・レン タルサーバー (ホスティング) 事業	EC支援 事業	ハンドメイド 事業	金融支援 事業	計				
売上高									
ロリポップ!	2,503,241	—	—	—	2,503,241	—	2,503,241	—	2,503,241
ムームードメイン	2,348,184	—	—	—	2,348,184	—	2,348,184	—	2,348,184
カラーミーショップ	—	2,067,692	—	—	2,067,692	—	2,067,692	—	2,067,692
SUZURI	—	918,132	—	—	918,132	—	918,132	—	918,132
minne	—	—	1,490,486	—	1,490,486	—	1,490,486	—	1,490,486
FREENANCE	—	—	—	655,796	655,796	—	655,796	—	655,796
その他	907,063	11,580	—	—	918,643	1,430	920,074	—	920,074
顧客との契約から 生じる収益	5,758,488	2,997,405	1,490,486	655,796	10,902,177	1,430	10,903,608	—	10,903,608
外部顧客への売上高	5,758,488	2,997,405	1,490,486	655,796	10,902,177	1,430	10,903,608	—	10,903,608
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	5,758,488	2,997,405	1,490,486	655,796	10,902,177	1,430	10,903,608	—	10,903,608
セグメント利益 又は損失 (△)	1,814,512	656,276	21,841	△1,064,650	1,427,980	△42,591	1,385,388	△1,726,377	△340,988
セグメント資産 (注) 4	2,624,497	1,100,324	1,205,270	506,033	5,436,125	6,292	5,442,418	5,432,570	10,874,988
その他の項目									
減価償却費 (注) 5	271,785	154,348	—	—	426,133	—	426,133	28,746	454,880
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額 (注) 6	460,310	177,963	—	—	638,274	—	638,274	36,262	674,537

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、GMOレンシュを含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,726,377千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. セグメント資産のうち、調整額に含めた報告セグメントに配分していない全社資産の金額は5,432,570千円であり、その主なものは、現金及び預金、関係会社預け金、投資有価証券、管理部門に係る資産等であります。
5. 減価償却費の調整額28,746千円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費であります。
6. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額36,262千円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の設備投資であります。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ドメイン・レン タルサーバー (ホスティング) 事業	EC支援 事業	ハンドメイド 事業	金融支援 事業	計				
売上高									
ロリポップ!	2,579,673	—	—	—	2,579,673	—	2,579,673	—	2,579,673
ムームードメイン	2,604,392	—	—	—	2,604,392	—	2,604,392	—	2,604,392
カラーミーショップ	—	2,149,396	—	—	2,149,396	—	2,149,396	—	2,149,396
SUZURI	—	816,169	—	—	816,169	—	816,169	—	816,169
minne	—	—	1,401,914	—	1,401,914	—	1,401,914	—	1,401,914
FREENANCE	—	—	—	452,981	452,981	—	452,981	—	452,981
その他	912,662	—	—	—	912,662	5,640	918,303	—	918,303
顧客との契約から 生じる収益	6,096,728	2,965,565	1,401,914	452,981	10,917,190	5,640	10,922,830	—	10,922,830
外部顧客への売上高	6,096,728	2,965,565	1,401,914	452,981	10,917,190	5,640	10,922,830	—	10,922,830
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	6,096,728	2,965,565	1,401,914	452,981	10,917,190	5,640	10,922,830	—	10,922,830
セグメント利益 又は損失(△)	1,918,696	777,799	62,380	△43,493	2,715,382	△60,407	2,654,975	△1,825,829	829,146
セグメント資産 (注) 4	2,321,553	1,078,728	1,239,418	504,584	5,144,284	26,387	5,170,671	6,248,195	11,418,866
その他の項目									
減価償却費(注) 5	318,377	178,454	—	—	496,832	—	496,832	29,758	526,590
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額(注) 6	204,975	120,953	—	—	325,929	—	325,929	36,633	362,562

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、GMOレンシュ等を含んでおりません。

2. セグメント利益の調整額△1,825,829千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント資産のうち、調整額に含めた報告セグメントに配分していない全社資産の金額は6,248,195千円であり、その主なものは、現金及び預金、関係会社預け金、投資有価証券、管理部門に係る資産等であります。

5. 減価償却費の調整額29,758千円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費であります。

6. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額36,633千円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の設備投資であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高は、連結損益計算書の売上高の10%未満であるため記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客に対する売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高は、連結損益計算書の売上高の10%未満であるため記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客に対する売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

	ドメイン・レンタルサーバー (ホスティング)事業	EC支援事業	ハンドメイド 事業	金融支援事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	118,915	—	—	—	—	—	118,915

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	343円22銭	452円75銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△119円16銭	112円12銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△628,787	591,632
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△628,787	591,632
普通株式の期中平均株式数(株)	5,277,043	5,277,003

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2023年12月31日)	当連結会計年度末 (2024年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,811,168	2,389,135
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,811,168	2,389,135
1株当たりの純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	5,277,043	5,276,951

(重要な後発事象)

該当事項はありません。